

優しさと凛々しさを兼ね備えた芸術品

◎きほく生花展・お茶会

個性豊かな生花が、会場を彩る



「きほく生花展・お茶会」は11月12日と13日の2日間、広見体育センターで行われました。今年「松」をテーマに、小原流、池坊、草月流、嵯峨御流、未生流の5流派によって、全49作品の生花がずらりと並びました。会場には、壮大なものや精巧なものなど、制作者が細部までこだわり、それぞれの流派の特徴が表現された個性豊かな生花が展示され、来場者たちの目を惹きつけていました。

また、13日には会場内でお茶会が行われ、温かなおもてなしで、訪れた人たちを和ませました。

「銘酒」と「名品」を味わう鉄道の旅

◎米こめフェスタ満喫ツアー

お酒を飲み交わす参加者たち



11月6日、「いやしの南予・奥四万十号で行く 銘酒で乾杯！米こめフェスタ満喫ツアー」が開催されました。

本ツアーは、汽車の中で予土線沿線地域の銘酒や、特産品を使用した料理を味わいながら、当日高知県四万十町で開催されているイベント「米こめフェスタ」を目指すというもの。

この日は、鬼北町・松野町・宇和島市・四万十市・四万十町の味を堪能できるとあり、多くの人が乗車。近永駅では、「キジ肉サラダ」が振る舞われ、参加者たちは、汽車の窓から見える風景を楽しみながら、ほろ酔い気分でお酒を舌鼓を打っていました。

自転車で駆け巡り、鬼北の魅力を発見

◎スカベンジャーハント in 鬼北町

勢いよくスタートした参加者たち



愛媛県で制定されたサイクリングの日に併せて、11月13日、「スカベンジャーハント in 鬼北町」が開催されました。

このイベントは、制限時間の中で、「地図」と「お題」を手掛かりにチェックポイントを回り、指示された写真を撮影して、ポイントを得ていくというもの。この日は、町内外から13チームが参加し、上位入賞を目指して町内を駆け巡りました。

設けられたチェックポイントは、全部で40カ所。その中には、高難易度なものもありましたが、参加者たちは仲間と協力し楽しみながら奔走し、その絆を深めていました。

個性豊かな舞で観客を魅了

◎富母里神楽

「盆の舞」で、観客の目を釘付けに



11月12日、父野川地区の三島神社で富母里神楽の奉納が行われました。

地元の若者有志による再結成から、今年25周年を迎えた富母里神楽保存会。勇壮で華麗な舞から、来場者の笑いを誘うユーモア溢れる舞まで、幅広い演舞と独創性の豊かさが魅力の里神楽です。

この日は、秋祭りの宵神楽として五穀豊穡を願い、全13演目が奉納され、地元の人のみならず、町内外から多くの人が訪れました。会員たちが次々と繰り上げる優雅な舞や巧妙な技に、来場者たちは時折笑みを浮かべながら、秋の夜長を楽しんでいました。